

令和元年度 第1回学校運営協議会 議事録

校名	府立西淀川支援学校
校長名	大角 正弘

開催日時	令和元年6月19日(水)10:00~12:00
開催場所	府立西淀川支援学校 2階 図書室
出席者(委員)	閑喜会長、大槻委員、辻委員、田中委員、生柄委員
出席者(学校)	大角校長、古川教頭、苅谷教頭、矢野事務長、松下首席
傍聴者	0名
協議資料	令和元年度学校経営計画及び学校評価について
備考	

議題等(次第順)

- ・学校見学
- ・令和元年度学校経営計画及び学校評価について
- ・その他

協議内容・承認事項等(意見の概要)

令和元年度学校経営計画及び学校評価について説明を行いました。これについて協議を行い承認されました。

Q. 学校見学をして、備品の数がかかり多いと感じ、そのことが気になった。教材にも、やりやすさがあり、熱心に取り組んでいる教員がいる時に教材が増えても、その教員が異動すると使うことがなくなってしまうようなことになっていくのではないかと。継続して取り組んでいけるようになればいいのだが。

A. 支援学校の教員の仕事が個業になることが往々にしてあり、その教員がいなくなると教材が使われなくなる傾向がある。今年度検討しているシラバスや教育課程がきちんと盛り込めれば、今後学校として系統的な学習に取り組むことができる。児童生徒に応じて、教材にいろいろな選択肢があった方がいいと思う。

Q. ICT機器の活用として、テレビ会議について書かれていますが、具体的な内容を教えてください。

A. 運動会時に、会場の様子を休憩室のテレビに映し出して見ることができるようになり、訪問指導を行っている児童宅と教室とをつないでテレビ会議を行い、場の共有を行ったりしている。

Q. 支援機器を用いて児童生徒の運動を大切にしてくださっているが、指導時の介助負担が大きいと感じる環境であった。先生方の腰痛や体調管理の面ではどうか？自分の施設ではリフターを取り入れたりしているが。

A. 先生方の腰痛予防という観点では、二人介助を基本としている。またベッドを活用したり、腰痛検診、腰痛予防研修などを実施して健康管理に努めている。

Q. 給食室の衛生状態が気になった。空調がないので、夏場は40度近くまで上がるということだが大丈夫か。今年の運動会当日も暑さが厳しくなり、保護者からも心配の声が上がっていた。

A. 運動会開催については、係の先生とぎりぎりまで検討しており、WBGTの数値も考慮して実施した。来年度、実施場所や実施方法など工夫が必要かと思う。

上記以外にて、次のような話題も協議に上がりました。

○「どんどんいこう プロジェクト」のことを何も知らなかった。そんな取り組みをしていたなら、保護者にも発信してほしい。プレゼンテーションがよかったこと等、伝えてほしい。

○新学期に新しい先生が来たら、1から子どもの様子を伝えなければならなくて、不安になる。異動も心配。男女比のアンバランスから、トイレ介助の順番待ちが生じるといったこともあるので、教職員の配置を考えてほしい。支援学校が初めての先生に全介助は難しいのではないかと。

○今年度の課題として、通学保障という問題を考えている。今年から府の制度が試行され、介護タクシーを利用する新たな試みが始まっている。現在5人試行しており、今後対象も拡大していく。最終的には医ケアの児童生徒を全員そうしたい。5年後10年後になるかわからないが、やっとスタートしたところである。

次回の会議日程

日時	令和元年11月中旬予定
会場	本校図書室